

# 交換より長くバッテリーを使うという選択 フォークリフトや非常用電源の鉛バッテリー かさむ経費をコストダウン

SHIN

SHIN(大田区中馬込、野口明浩社長、Eメール info@kk-shin.com)の製造・販売している「ACTIVE PULSAR」は、バッテリーの劣化防止と再生・延命を図る画期的な製品である。

バッテリーの“寿命”、つまり鉛バッテリーの性能が低下する原因をご存知だろうか？ 最大の原因は、バッテリーが放電する際にマインス電極板に生成・附着するサ

ルフェーシオン(硫酸鉛の結晶)だ。通常、硫酸鉛は充電すると分解し電解液に還元されるが、充電の繰り返しによって結晶化し分解・還元されにくくなる。このサルフェーシオンが電極板を覆い、充電の容量を減らし電気を起こす化学反応を妨害するため、バッテリーの性能は低下していき、最終的には使用に耐えられなくなり寿命を迎える。

つまり、サルフェーシオンを除去できれば、バッテリーを長持ちさせることが可能なのである。同社の「ACTIVE PULSAR」は特殊な共振パルス波でサルフェーシオンを分解・除去し、バッテリーの寿命を飛躍的に向上させる。

バッテリーは鉛と酸を含む有害な産業廃棄物となる。同製品の延命効果によりバッテリーを長時間使用できれば、経費の圧縮はもちろん、産業廃棄物が減少しCO<sub>2</sub>の排出削減にもつながる。

現在、フォークリフトや自動搬送機用バッテリーでは、日本最大手自動車メーカーの工場および関連企業の工場、物流会社や倉庫といった多数の使用実績を有して



同製品の装着後、附着したサルフェーションが消失していることがわかる

いる。非常用電源としては、大手ビルデベロッパーや世界最大手の半導体製造会社、消防無線基地局など幅広く利用され、信頼は厚い。

鉛バッテリーを大幅に延命!「ACTIVE PULSAR」



BEFORE